

年度別の研究大会の発表題目など（第21回～第30回） No.4

—昭和63年(1998年)8月から1997年8月まで—

年月日・場所	発表者	標 題
63・8・4～5 東京 戸山サンライズ  8・4午後  第21回	《全 体 会》 谷 俊治 (東京学芸大) 大熊喜代松 (千葉大)	言語障害児教育入門  教室の運営と母親指導
	《分 科 会》 主 題：子どものリハビリテーション施設における言語臨床家の役割 司会進行：中田 雅子(心身障害児総合医療療育センター)	長期入所児童のかかえる発達の諸問題 頭蓋内出血後話さなくなった子どものコミュニケーション行動の変化過程 人的環境の変化による脳性まひ児の発達の变化
	小野 礼子 杉本 恵子  森田 朋子 (心身障害児総合医療療育センター)	長期入所児童のかかえる発達の諸問題 頭蓋内出血後話さなくなった子どものコミュニケーション行動の変化過程 人的環境の変化による脳性まひ児の発達の变化
	主 題：マリアンナで出会う子どもたち 副 題：“言語治療”の枠におさまりきらないような最近気になる子どもをとりまく様々な問題 司会進行：増井美代子(聖マリアンナ医科大学病院ことばの治療室)	「不安をとり除く」ということについて ひろちゃんのこと けいくんのことから
	増井美代子 中台 憲子 豊田 晴子 (聖マリアンナ医大ことばの治療室)	「不安をとり除く」ということについて ひろちゃんのこと けいくんのことから
	主 題：幼児のことばの相談活動 副 題：千葉県船橋市での10年間の実践から学んだもの 司会進行：小野久美子(船橋市総合教育センター教育相談室)	船橋市の言語障害児教育
	山岸 次郎 (千葉県船橋小)	船橋市の言語障害児教育
	堀内満津枝 大掛 和子 (船橋市ことばの相談室)	船橋市の幼児のことばの相談について 相談活動と事例について

年月日・場所	発 表 者	標 題
63・8・4 午後	主 題：絶対的信頼関係の再構築をめざして 副 題：4年間の徹底した家ごもりとおんぶ療法の実践例 司会進行：阿部千恵子（元お茶の水女子大言語障害研究室） 発 表 者：みったんのお母さん 助 言 者：黒岩 秩子（新潟県南魚沼郡大和町立藪神北保育所）	
8・5 午前	《分 科 会》 主 題：言語臨床における母親指導の問題 副 題：どのようなことをきっかけにして母親の意識は変わるのだろうか？ 司会進行：高橋 洋代（立教女学院短大）  渋谷 英子 （自宅開業） 萩尾 藤江 （長岡京市立保健センター） 富岡 千代 （江戸川区教育研究所） 北村 章子 （江戸川区小岩福祉センター） 馬場 均子 （小平市障害福祉センター）  主 題：養護学校におけることばの指導 副 題：子どもの実態と教員養成について 司会進行：佐藤 丈史（札幌市立東なえぼ幼稚園）  春山 禮子 （横浜市立上菅田養護学校） 真田 隆久 （千葉県立安房養護学校） 跡部 敏之 （北海道雨竜高等養護学校）	K君の母親の場合  重い発達遅滞をもつ子どもの発達と指導 —母親指導を中心に—  母と子の相互作用について  地域社会における母親指導と臨床家の役割  養護学校の子どもたちとことば  養護学校の指導体制  養護学校に求められているもの  主 題：効果的な構音指導を考える 副 題：音の出し方いろいろ 司会進行：湧井 豊（上越教育大）

年月日・場所	発表者	標 題
63・8・5 午前	今井 和子 (上越市大町小ことばの教室)	口蓋裂児の構音指導事例
	福井 涼子 (上越教育大・大学院)	発達が遅れた軟口蓋まひ児の診断と指導
	坂本 信行 (盛岡市立桜城小)	構音障害の事例 助言者：鈴木 弘二(千葉リハビリテーションセンター)
	主 題：子どもに気持ちを伝えることが上手でない親への援助	
	副 題：聞き分け、躰の問題をからめて親のぎこちなさを考える	
	司会進行：一色 啓祺(愛媛県新居浜市立宮西小)	
	小笠原 博 (高知県須崎市教委)	気持ちが子どもに伝わる間柄をつくるための条件づくりとその援助
	猪野 千恵 (愛媛県松山市芳村小児科医院)	小児科からみた母親指導の事例
	一色 啓祺 (愛媛県新居浜市宮西小)	気持ちの伝え方のぎこちなさへの援助
8・5 午後	《全体会》	記念講演
	阿部 秀雄 (日本抱っこ法協会会長)	言語障害と抱っこ法
1989・8・3～4 神奈川県 熱海市翠光園ホテル  第22回	《全体会》	
	谷 俊治 (東京学芸大)	言語障害児教育入門
	《分科会》	
	出井 啓文 (東京都台東区西町小)	難聴児の理解と指導
星野 卓英 (東京都港区鞆絵小)		
藪田 敏夫 (神奈川県湯河原小)	構音障害児の指導 構音治療の原点に戻って	
大熊喜代松 (千葉大)	構音障害—近頃考えること	

年月日・場所	発表者	標 題
89・8・4 午前	山岸次郎 (千葉県船橋小) 岡部 克己 (筑波大)	学校におけるどもりの指導体制  言語障害の臨床における全体的・総合的視点の 必要性について
	《分科会》 高橋 洋代 (立教女学院短大) 小川原芳枝 (都立多摩養護学校) 高杉紀久子 (茨城県土浦小)	言語障害児の母親指導  特殊学級・養護学校における言語指導 「ことば遊び」を利用した言語指導 重度障害児の言語指導・「あ」の会 自閉症児のことばの指導—定例検討会を経た実 践事例—
89・8・4 午後	《全体会》 中根 晃 (東京都立梅ヶ丘病院長)	記念講演 小児精神医学と言語障害
90・8・2～3 東京 戸山サンライズ (新宿区、全国身 体障害者総合福祉 センター) 8・2 午後	《全体会》 佐々加代子 (白梅学園短大) 谷 俊治 (東京学芸大)	ことばとキャッチボール  言語障害児教育入門
	《分科会》 佐々加代子 (白梅学園短大) 藪田 敏夫 (神奈川県真鶴小) 山岸 次郎 (千葉県船橋小) 小林 重雄 (筑波大)	発達助成論  構音指導の実際  どもりの指導を考える  心理検査の利用の仕方
	《分科会》 大熊喜代松 (千葉大) 高橋 洋代 (立教女学院短大) 谷 俊治 (東京学芸大)	精神発達遅滞児の言語指導  言語障害児の母親指導  集団参加をめぐる諸問題

## 第 23 回

年月日・場所	発表者	標 題	
90・8・3 午前	《全体会》 渡辺 久子 (横浜市民病院神経科医長)	記念講演 抱きしめてあげて一心と言葉をはぐくむために	
91・8・6～7 東京 戸山サンライズ  8・6 午後  <b>第24回</b>	《全体会》 長崎 勤 (東京学芸大) 谷 俊治 (東京学芸大)	コミュニケーションの発達 言語障害児教育入門	
	《分科会》 湧井 豊 (上越教育大) 早坂 菊子 (筑波大) 増井美代子 (聖マリアンナ医大)	構音障害児の指導 吃音の指導をめぐる諸問題 ことばの遅れた子の指導	
	8・7 午前   8・7 午後	《分科会》 佐々加代子 (白梅学園短大) 磯部 久子 (四国女子大) 大熊喜代松 (千葉大)	発達助成論Ⅱ 遊びによる言語発達遅滞児の指導 親と教師の連携
	《全体会》 記念講演 石川 元 (浜松医大精神神経科医長)		
92・8・4～6 栃木県 塩原町文化会館 ホテルニュー塩原  <b>第25回</b>	谷 俊治	言語障害児教育入門	
	《シンポジウム》「言語障害と学習障害」 基調報告：藪田 敏夫 (神奈川県真鶴小) 指定討論：星野 卓英 (東京都港区御成門小) 森谷 勇 (栃木県西那須野東小) 山岸 次郎 (千葉県船橋市二宮小) 司 会：朝日 滋也 (東京都北区王子小)		
	《ティーチイン》 小林 教室：自閉症研究—いま— 今野 教室：動作によることばの指導 湧井 教室：構音指導の初歩—VTRによる指導法の研究—		

年月日・場所	発表者	標 題
92・8・5午前	<p style="text-align: center;">《分科会》</p> 牧田 和子 (埼玉県南教育センター) 佐々加代子 (白梅学園短大) 湧井 豊 (上越教育大) 今野 義孝 (文教大)	出口利定教室：パソコンを利用した言語 (東京学芸大) 治療 長崎教室：語用論的アプローチによる 言語指導 ー設定場面でのコミュニ ケーションを通した 言語指導ービデオ編 谷 教室：エゴグラムを利用した親 指導
8・5午後	<p style="text-align: center;">《分科会》</p> 谷 俊治 (東京学芸大) 長崎 勤 (東京学芸大) 山岸 次郎 (船橋市二宮小) 大熊喜代松 (千葉大)	言語障害児の診断について 語用論的アプローチによる言語指導 ー考え方と事例研究編ー 吃音治療面接の技法・検討 母と子の会話メモのすすめ ーよい話し手、よい聞き手をめざす母親への 援助ー
8・6午前	<p style="text-align: center;">《全体会》</p> 田口 恒夫 (お茶の水女子大学名誉 教授)	記念講演 育児とことば

年月日・場所	発表者	標 題
93・8・5～6 東京 北とぴあ (東京都北区産業文化会館) 8・5午後  <b>第26回</b>	《全 体 会》 谷 俊治 (東京学芸大学) 湧井 豊 (上越教育大)	言語障害児教育入門  構音指導あれこれ
	《分 科 会》 佐々加代子 (白梅学園短大) 長崎 勤 (東京学芸大)	発達助成論Ⅲ—関係の評価とかかわり方(2)—  語用論的アプローチ(Ⅱ)—場面の設定の仕方、 評価の仕方—
	牧田 和子 (埼玉南教育センター) 鈴木 邦子 (川越小) 島田 光子 (所沢市学校教育課) 川勝 義彦 (所沢市三カ島小) 丸井 礼子 (志木市教育センター)	学校教育相談とことばの相談
	今野 義孝 (文教大) 山岸 次郎 (千葉県二宮小)	動作法によるアプローチ  どもりの相談・指導が楽しくなるために
8・6午前	《分 科 会》 出口 利定 (東京学芸大) 谷 俊治 (東京学芸大) 小林 重雄 (筑波大) 大熊喜代松 (千葉大) 藪田 敏夫 (神奈川県真鶴小) 朝日 滋也 (北区王子小) 牧野 知子 (町田市第四小)	乳児及び霊長類の音声言語の知覚  言語障害児教育と描画テスト  「社会的ひきこもり・かかわり障害」をめぐって  母親への援助と協力  使える教材交流会  「ことばの教材集」作成について  教材集「わかるかな？」作成について

年月日・場所	発表者	標 題
93・8・6午後	《全体会》 浅野 孝夫 (十文字学園女子短大)	記念講演 私が学んだこと
94・8・8～9 東京 北とぴあ  第27回	《全体会》 谷 俊治 (東京学芸大学名誉教授) 湧井 豊 (上越教育大)	言語障害児の保育と教育 構音指導—耳の訓練—
8・8午後	《全体会》 小林 重雄 (筑波大) 志村 洋子 (埼玉大)	かかわり障害としての社会的ひきこもり —その役割と指導— 記念講演 乳幼児の母子間の音声コミュニケーション
8・9午前	《分科会》 谷 俊治 (東京学芸大学名誉教授) 若葉 陽子 (東京学芸大) 田附 松代 (東京都王子小) 大熊喜代松 (千葉大) 佐々加代子 (白梅学園短大)	言語障害の診断について 吃音幼児の指導 発音・構音点指導テクニック 母親への援助の仕方 発達助成論Ⅲ—その3 人間関係の評価とかかわり方—
8・9午後	小林 重雄 (筑波大) 小野久美子 (千葉県船橋小) 今野 義孝 (文教大)	ことばの発達と社会的ひきこもり 選択性の減黙児の援助指導 動作法
	出井 啓文 (東京都西町小) 藪田 敏夫 (神奈川県真鶴小)	言語担当教師の役割



年月日・場所	発表者	標 題
95・8・9午後	出口 利定 (東京学芸大) 牧田 和子 (埼玉県南教育センター)	近年の音声知覚発達の研究 学校教育相談とことばの相談
95・8・3~4 東京 北とぴあ 8・3午後	《全 体 会》 谷 俊治 (東京学芸大学名誉教授)	言語障害児の保育と教育
	《分 科 会》 伊藤 友彦 (東京学芸大) 出口 利定 (東京学芸大) 小林 重雄 (筑波大) 今野 義孝 (文教大)	言語障害に対する言語学的アプローチ 子どものコミュニケーション 「社会的ひきこもり」への対処法をめぐって 動作法
第 28 回	大熊喜代松 (千葉大) 岡田 愛香 (市川市教育センター)	母親への援助と協力の仕方 報告「指導事例の紹介」
	8・4午前	《分 科 会》 佐々加代子 (白梅学園短大) 相楽多恵子 (東京都心身障害者福祉センター) 湧井 豊 (上越教育大) 谷 俊治 (東京学芸大学名誉教授) 牧田 和子 (埼玉県立南教育センター)
8・4午後	《全体会》 正高 信男 (京都大学霊長類研究所)	記念講演 ことばの誕生

年月日・場所	発表者	標 題
96・8・5～6 東京 北とぴあ  8・5午後  <b>第29回</b>	《全 体 会》 谷 俊治 (東京学芸大学名誉教授) 藪田 敏夫 (神奈川県仙石原小) 湧井 豊 (上越教育大) 渡辺 久子 (慶應義塾大学附属病院 小児科医師)	言語障害児の保育と教育 おもしろ言語学 側音化構音指導の視点 記念講演 ことばの誕生と心の曙—乳幼児精神医学の知見 から—
	8・6午前	《分 科 会》 上野 一彦 (東京学芸大) 長崎 勤 (東京学芸大) 大熊喜代松 (千葉大) 向井 幸枝 (市川市立稲荷木幼稚園) 山岸 次郎 (千葉県二宮小) 堀 彰人 (千葉県特殊教育センター) 盛 由紀子 (川崎市麻生小) 綾部 泰雄 (横浜市立幸ヶ谷小) 梅村 正俊 (山形県天童市立津山小)
8・6午後	杉山 雅彦 (筑波大) 佐々加代子 (白梅学園短大) 牧田 和子 (埼玉県立南教育センター) 原島 恒夫 (東京学芸大)	ことばの遅れ、ひきこもり ことばの発達、こどもの発達 カウンセリング・マインドを基盤にした担任になるために 聴覚検査法

年月日・場所	発表者	標 題	
96・8・6午後	今野 義孝 (文教大)	動作法	
第 30 回	《全 体 会》 谷 俊治 (東京学芸大学名誉教授) 長崎 勤 (筑波大)	言語障害児の保育と教育  IEP (個別教育プログラム) の理念と方法	
	8・4午後	《分 科 会》 湧井 豊 (上越教育大)	口腔筋機能療法と構音障害
	小林 重雄 (筑波大) 山岸 次郎 (前船橋市立二宮小) 谷 俊治 (東京学芸大学名誉教授)	日言研からみた吃音治療 40 年	
	大沼 直紀 (筑波技術短大) 今野 義孝 (文教大)	聴く力を発達させる手がかり  動作法—とけあう体験の援助—	
	8・5午前	《分 科 会》 上野 一彦 (東京学芸大) 佐々加代子 (白梅学園短大) 牧田 和子 (埼玉県立南教育センター)	学習障害 (LD) の診断と指導  言語習得と人間関係  カウンセリング・マインドを生かした指導
	大熊喜代松 (千葉大) 向井 幸枝 (市川市立稲荷木幼稚園) 岡田 愛香 (市川市教育センター)	親子ぐるみの支援  報告「指導事例の紹介」  報告「指導事例の紹介」	
	8・5午後	《全体会》	30 回大会記念講演  カニングハム・久子 (コミュニケーション・セラ ピスト、ニューヨーク在住)
			USA における言語障害児教育事情